

まちづくり特別委員会（第8回目）の概要

- 1 日 時 平成27年8月18日（火）午前9時00分～11時30分
- 2 場 所 第1議会委員会室
- 3 出 席 全委員
- 4 内 容 医療・健康のまちづくりに関する市の取り組み状況と今後について

テーマとなっている下記の2件について、市の担当者からそれぞれ説明を受け、質疑応答等を行った。

■高齢社会対策について

長寿福祉課長、保険課長より、美濃加茂市の高齢者の状況について説明を受けた。

高齢者数の増加に伴い、介護保険認定者、介護保険サービス受給者も増加している。サービスの内訳としては、居宅サービス受給が圧倒的に多く、その対応が必要である。

市内の介護保険施設の入所者等の状況については、法改正等もあり待機者数は半減した。しかし、370人を超える待機者があるため、今後の介護保険事業計画の中で、市内に施設を開設することが盛り込まれている。

また、今年度から3箇所となった長寿支援センターの稼働状況について確認。相談件数も昨年度同時期と比べ増加しており、効果は表れつつあるとの報告を受けた。

なお、今後の介護保険サービスの充実には、同時に介護保険料の負担増が伴うと考えられ、施策展開にあたっての課題である。

■医療・健康における地域連携について

健康課、総務課より、旧生物工学研究所跡地造成工事と総合医療センター（仮称）建設の進捗状況および地域医療体制の整備について説明、状況報告を受けた。

旧生物工学研究所跡地造成の進捗状況については、今年度末に工事が終了するように進められている。

総合医療センター（仮称）建設については、地域医療体制の強化に関する協定のほか、市の保健医療行政における役割を十分に考慮するかたちで計画が進められているという状況であった。

担当部署から状況の確認を行い、委員からも詳細についても多くの質問が出た。

テーマの課題を精査し、これらをどのように「まちづくり」に活かしていけるかを引き続き協議していく。

